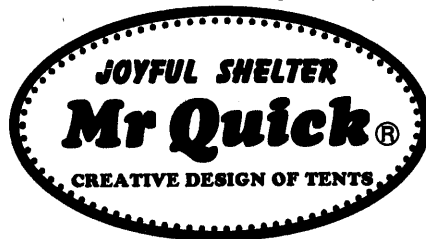


ジョイフル シェルター
Mr Quick[®](イベント用テント)
取扱説明書

ご注意

安全のため、ご使用前には、必ず取扱説明書をお読みください。
お読みになった後は、いつでも必要なときに取り出せるように所定の場所に保管して下さい。

有限会社 埼玉通商



〒339-0072 埼玉県岩槻市古ヶ場2丁目10番5号
TEL 048-795-2902
FAX 048-795-2903

「はじめに」

この度は、ジョイフルシェルター「Mr Quick」をお買い上げいただき、誠に有難うございます。「Mr Quick」は、軽量、簡単、美しさを追及して作られました。下記に掲げる使用方法を正しくお守りになり、末永くご愛用いただきますようお願い申し上げます。なお、天幕などのカラーは、印刷のため見本とは多少異なる場合がございます。また、商品の仕様及び価格等につきましては、予告なしに変更する場合がございますのでご了承ください。

1. 安全上のご注意

ジョイフルシェルター「Mr Quick」のご使用に際しては、本章及び本文中の注意事項を必ずお守りください。取扱説明書に記載されていない操作を行わないでください。事故、故障の原因となる場合があります。

シグナル用語の定義

本取扱説明書、および製品上の警告ラベルでは、安全性についての注意事項を次の2つに分類しています。



警告

この指示を無視して誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この指示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告ラベル

製品上には、図1のような警告ラベルが貼り付けしてあります。警告ラベルの意味と貼付個所（図2の矢印部分）を理解してからご使用ください。



図1

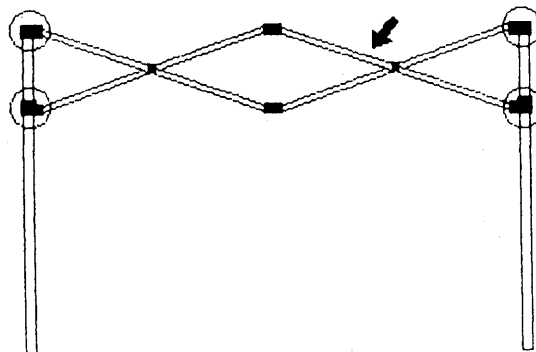


図2

注意事項



警告

- 大雨、強風時（風速10m以上）には、使用しないでください。強風によりテント本体が倒れたり、飛ばされ、人が傷害を負ったり、物が破損する恐れがあります。
- 火気類を近づけないでください。天幕素材は、難燃性のポリエステルを使用しておりますが、火災発生の恐れがあります。
- 設営時には必ずロープ・杭、または所定の砂袋、鋳物重り（10kg～20kg）等でテント支柱を固定して下さい。突風によりテント本体が倒れたり、飛ばされ、人が傷害を負ったり、物が破損する恐れがあります。
※ロープはしっかりとテントの対角線上に張ってください。杭は、テント支柱下部の部分へ地面に対し、少し斜めにしっかり打ち込んでください。



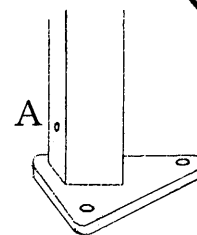
注意

- 設営、収納作業は、安全のため大人二人以上で行ってください。
- 設営、収納時にスライド部分、ストッパー（図2の丸印）部分に手・指をはさむ恐れがありますので、軍手等を使用し、常にフレームの中央部分を持って作業を行ってください。

砂袋の設置方法

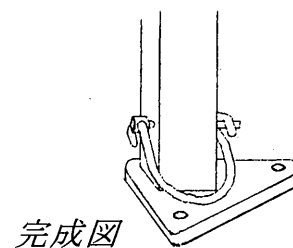
◆取り付け方法 1

- ① 砂袋に8分目程砂を入れて下さい。
 - ② 右図フレームにある穴（右図A）をご確認下さい。
 - ③ 砂袋についている金具の棒をフレームの穴（右図A）に挿し込んで下さい。
- ☆ 砂の量を多少加減し、フレームの足の周りに巻き付けるように固定するといっそう効果的です。



◆取り付け方法 2

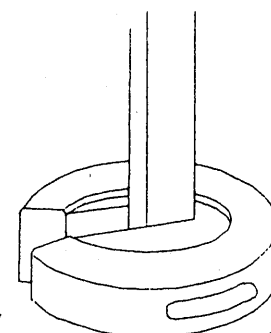
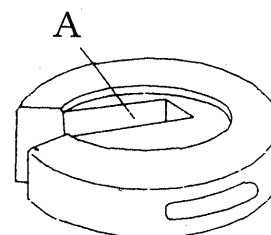
- ① 砂袋に8分目程砂を入れて下さい。
 - ② 付属品のロープを砂袋のとってに通し、フレームの上部の角の四隅からつるして下さい。
 - ③ フレームの足にロープを巻き付け、結んでください。
- ☆ 固定力を強化したい場合は取り付け方法2が効果的です。



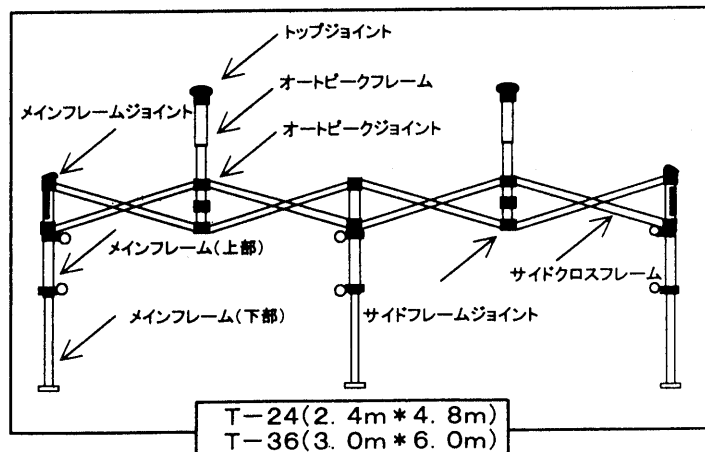
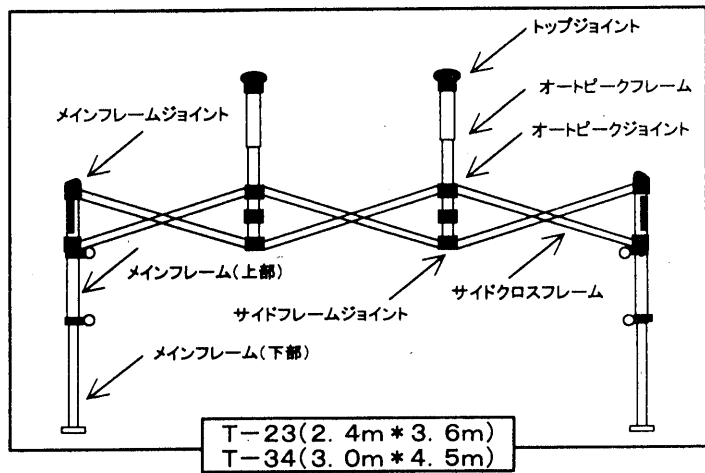
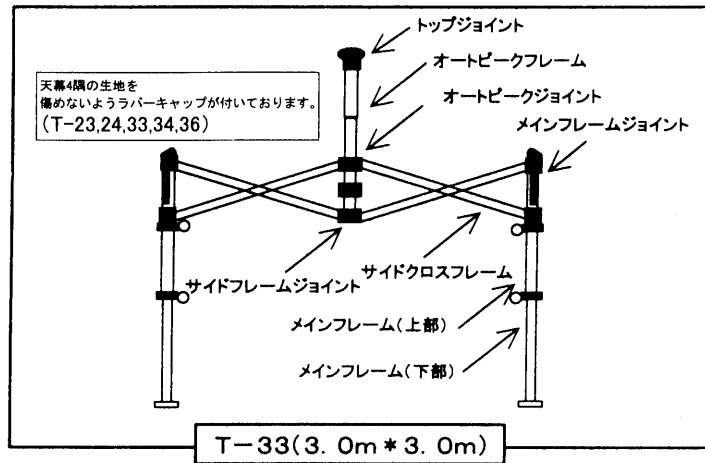
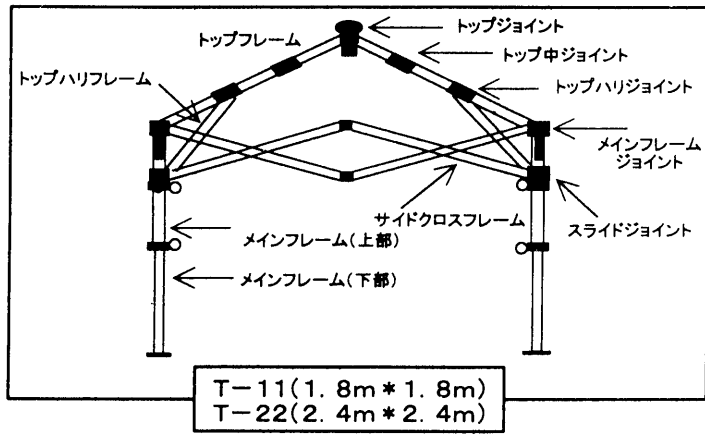
重りの設置方法

- ① 重りのきりこみ部分（右図A）と横にあるとって用の穴をご確認下さい。
- ② フレームの足の部分に、重りのきりこみ部分を奥までしっかりと入れこみます。

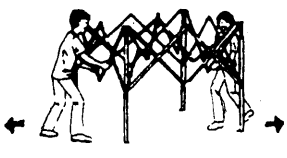
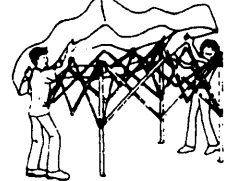
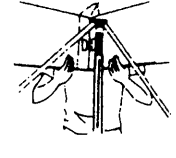

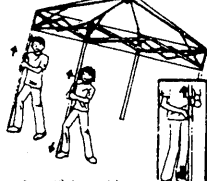
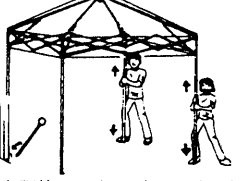
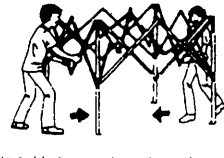
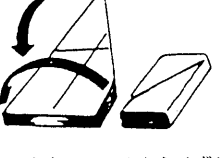
⚠ 注意 重りは18kgあります。手や足等におとしたりしますと、怪我をする恐れがありますので、しっかりと重りのとっての穴に手を入れて持って下さい。



Mr Quick 各パーツ名称

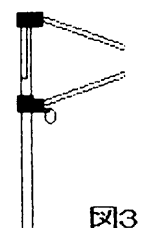
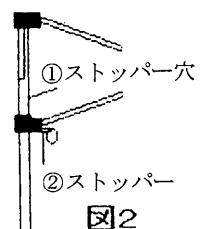
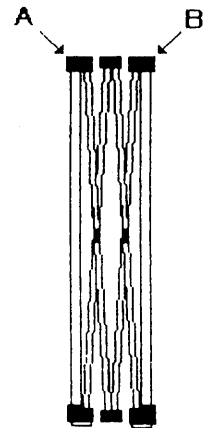


2. テントの設営および収納方法

<p>組み立て方</p>  <p>1. 下側V字部分を持ち上げながら外側まで引張りフレームを半ばまで広げる。</p>	 <p>2. フレームにテントをかぶせ、4隅を合わせる。</p>	 <p>3. フレーム柱のマジックテープと天幕4隅のマジックテープを合わせる。</p>	 <p>4. それぞれの脚のソケットを、ロックされるまで押し上げる。</p>
 <p>5. ストッパーボタンが一つの目の穴にはまるまで4本の足を伸ばす。</p>	 <p>6. 高さ調節は、脚のボタンがはまるまで5つの穴のどれかにスライドさせる。</p>	<p>片付け方</p>  <p>1. 脚を縮め、ソケットのリングを軽く引張りはずし、フレームを半ばまでたたむ。</p>	 <p>2. テントをフレームからはずし、折りたたむ。</p>

設営方法

- 右図1のA・Bを持ち、テントを浮かせながらゆっくりと左右に1m位に広げてください。
- 持つ位置を組立て方1のように持ち替え、テントを浮かせながらストッパーの穴(図2の①)の下にストッパー(図2の②)がくるまでゆっくり広げてください。(組立て方1参照)
- 天幕は、フレーム全体を覆うように付けます。この時点で天幕4隅の方向とテントの中央部分を合わせるだけにして、天幕4隅は固定しないでください。(組立て方2参照)
- 組立て方4のように矢印の方向へはさむように力を加えてください。このときに4箇所(6足のテントならば6箇所)にストッパーがロックされているか確認後(図3参照)天幕4隅のマジックテープを固定してください。(組立て方3・4参照)
- 天幕の内側にあるマジックテープを、内側のフレームに固定して下さい。(T-11・T-22のサイズにはマジックテープがありません。)
- 天幕の4隅にある2つの輪の部分に支線をとるためのロープを結んで下さい。
- テントの足をご希望の高さまでスライドし、この時、組立て方5のように同方向の足を同じに上げ、その後、残りの片方も同じにスライドしてください。
- ロープは、テントの対角線上に張り、杭は組立て方6のように地面に対し、少し斜めに打ち込みます。この時、ロープは弛まないように張り、砂袋は足の土台に結んでください。



収納方法

- 砂袋を取り外し、杭を抜いてください。
- テントの足を1番下までスライドさせてください。
- 天幕に結んだロープをほどき、天幕内側のマジックテープを外して下さい。
- 天幕4隅のマジックテープで固定されている部分をめくり、ストッパーリングを軽く引き、ロックを解除してください。
- 天幕を取り外し、片付け方1のように柱を持ち、テントを浮かせながらゆっくり縮めてください。
- 組立て方1のように柱と柱が両手でつかめるぐらいに縮めた後、図1のA・Bの部分を持ち、矢印の方向へ押し、広げる前の状態まで戻してください。
- テント本体をキャリーバックに収納して完了です。(天幕のたたみ方は、片付け方2を参照してください。)

3. 末永くお使いいただくために

- 天幕は、取り外して収納いたしますと磨耗する機会が少なくなり長持ち致します。
- 天幕は、防水処理を施しておりますが、雨などによってぬれた場合は、早めに充分乾かしてから収納してください。放置しつづけますと天幕をいためる恐れがあります。
- 海辺でご使用した後、砂、汐を洗い流してから収納してください。
- 保管時は雨などに濡らさぬように気をつけてください。
- テントの過度の負担をかけないようにしてください。
- 天幕を必要以上に伸ばさないでください。
- 天幕は漂白剤の洗剤で洗濯しないでください。色落ち、防水性に支障をきたす恐れがあります。
- 故障に付きましては、各フレーム・部品単位の交換にて対応しております。天幕はオプションにて各カラーを購入できます。

4. Mr. Quickをよりご理解いただくために

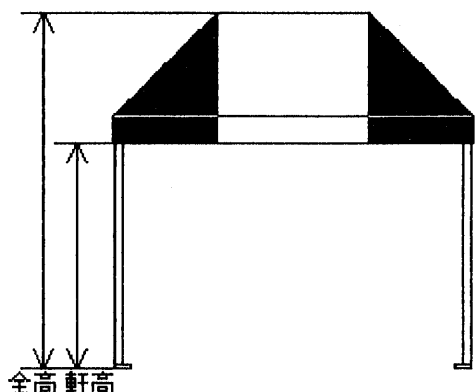
● 仕様

フレーム；スチール及びアルミ複合タイプ 天幕 ポリエステル600D

テントサイズ	間口	奥行	最低軒高	最高軒高	全高	重量	収納寸法
180cm*180cm	180.0cm	180.0cm	143.0cm	173.0cm	270.0cm	23kg	29cm*29cm*137cm
180cm*270cm	180.0cm	270.0cm	182.0cm	218.0cm	330cm	29kg	29cm*40cm*163cm
240cm*240cm	240.0cm	240.0cm	143.0cm	178.0cm	270.0cm	28kg	29cm*29cm*137cm
240cm*360cm	360.0cm	240.0cm	182.0cm	218.0cm	330.0cm	39kg	29cm*40cm*163cm
240cm*480cm	480.0cm	240.0cm	182.0cm	218.0cm	330.0cm	52kg	29cm*50cm*163cm
300cm*300cm	300.0cm	300.0cm	182.0cm	218.0cm	330.0cm	35kg	29cm*29cm*163cm
300cm*450cm	450.0cm	300.0cm	182.0cm	218.0cm	330.0cm	44kg	29cm*40cm*163cm
300cm*600cm	600.0cm	300.0cm	182.0cm	218.0cm	330.0cm	60kg	29cm*50cm*163cm
360cm*720cm	720.0cm	360.0cm	190.0cm	220.0cm	340.0cm	70kg	29cm*50cm*190cm

※総アルミフレームの重量は、上記表の重量と異なりますのでお問い合わせください。

- フレーム；支柱 硬質スチール 桁 (サイドクロスフレーム) アルミ (白焼付塗装)
- 接合部；強化プラスチック (グラスファイバー+ナイロン6化合物)
- 天幕生地；ポリエステル100% 600D ポリウレタン塗布
耐水圧 1.000m/m



● カラーバリエーション

- ① 赤+白
 - ② 青+白
 - ③ 緑+白
 - ④ 白
 - ⑤ 青
 - ⑥ 緑
 - ⑦ 赤+青+緑+黄色
- (テントサイズにより異なります。)

● 高さ調節範囲

上記表の最低軒高から最高軒高の範囲で高さ調節が可能です。

- 付属品； 杭・ロープ各4本 (T-24/36サイズは各6本)・フレーム収納袋・天幕収納袋
- オプション； 一方幕・三方幕・砂袋・鋳物製重り (約20kg)・砂袋・水袋

お買い上げの商品と取扱説明書に記載したイラストは異なる場合がございますのでご了承下さい。

JOYFUL SHELTER Mr Quick® イベント用テント 設営方法

ミスター クイック

ご使用前にこの説明をよくお読みになり正しくご使用下さい。

①

フレームを収納袋から取り出し
半分迄広げます。

②

フレームに天幕をかぶせます。
この時点で天幕4隅の方向と
天幕の中央部分を合わせるだけにして
天幕4隅は固定しないで下さい。

③

下側V字部分を少し持ち上げながら引っ張り、開きます。

④

サイドクロスフレームを
上図それぞれの方向へ閉めると
4隅がロックされます。

注意
きちんとロックされているか
必ずご確認ください。

⑤

金具の付いた
バンドはフレームの
外側から

天幕をフレームに固定します。
※撤去の際は必ず固定をはずしてから
たたんで下さい。

フレーム柱のマジックテープと天幕4隅の
マジックテープを合わせて下さい。

⑥

足底部を足で押さえながら
スライドさせます。

ストッパーボタンが一つ目の穴にはまる迄、4本の足をのぼします。

⑦ 完成

※ロープはしっかりとテントの対角線上に張ってください。
杭は、テント支柱下部の部分へ地面に対し、少し斜めに
しっかり打ち込んで下さい。

片づけ方

天幕をフレームから
はずし折りたたみます。

天幕の固定を全てはずします。
ストッパーピンを全て解除し、足を縮めます。
フレームをたたみます。



- 大雨、強風時(風速10m以上)には、使用しないでください。強風によりテント本体が倒れたり、飛ばされ、人が障害を負ったり、物が破損する恐れがあります。
- 火気類を近づけないでください。天幕素材は、難燃性のポリエステルを使用しておりますが、火災発生の恐れがあります。
- 設営時には必ずロープ・杭、または所定の砂袋、錫物置(10kg~20kg)等でテント支柱を固定してください。突風によりテント本体が倒れたり、飛ばされ、人が障害を負ったり、物が破損する恐れがあります。